

区分：（続報）

号機	7号機	
件名	主排気筒におけるヨウ素の検出に伴う調査状況について（続報）	
不適合の概要	<p>（事象の発生状況） プラント全体の機能試験を実施中の7号機において、平成21年5月25日午後3時50分頃、主排気筒放射線モニタのサンプリングでヨウ素133が検出（2.0×10^{-8}ベクレル/cm³）されました。 なお、測定指針に定められている測定下限濃度は、7×10^{-8}ベクレル/cm³（今回の測定の検出限界値は1.4×10^{-8}ベクレル/cm³）です。 （平成21年5月25日お知らせ済み）</p> <p>（調査状況） その後の調査において、発生箇所は復水回収タンク室と特定しました。 暫定対策として、発生ヨウ素の除去のため復水回収タンク室に活性炭フィルター付の局所排風機を設置し、主排気筒へのヨウ素の流れ込みを防止した上で、詳細調査を実施しています。</p> <p>5月25日午後2時50分から28日午前9時10分に採取した主排気筒放射線モニタの試料を測定したところ検出限界値未満であることを確認しました。 なお、今回の検出限界値は6.8×10^{-9}ベクレル/cm³です。</p>	
安全上の重要度 / 損傷の程度	<安全上の重要度> 安全上重要な機器等 / <u>その他設備</u>	<損傷の程度> 法令報告要 法令報告不要 調査・検討中
対応状況	現在、発生箇所である復水回収タンク室内の詳細調査を実施中です。	

主排気筒モニタの概要

